努力事項解説　その2　（小学校特別活動）

前回は、活動内容（1）「学級や学校の生活づくり」の内容を十分展開するために課題とされていることを挙げました。今回から、それを具体的にどのようにしていけばいいか考えていきます。まず、小学校の場合で考えてみましょう。

十分展開するために、次の課題を解決していきましょう!

1　学級活動の活動内容（1）と（2）の違いを理解して指導に当たっていますか?

活動内容（1）と（2）の違いは?

活動内容（1）「学級や学校の生活づくり」と活動内容（2）「日常の生活や学習への適応及び健康安全」の違いは、

活動内容（1）「学級や学校の生活づくり」

は

児童の、児童による、児童のための活動

であり

活動内容（2）「日常の生活や学習への適応及び健康安全」

は

学習指導要領に示された内容を

教師が意図的、計画的に指導する活動

です。

つまり、（1）と（2）は指導の考え方がまったく異なるということです。

もう少し詳しく
説明しましょう

活動内容（1）「学級や学校の生活づくり」は
児童自らが楽しく充実した学級や学校の生活をつくっていく
ことを内容としています。（ア～ウの3つあります）
「児童自ら」というのが大きなポイントです。

（1）の具体的な内容は

1　学級や学校の生活を充実させたり向上させたりするために学級会を開いて話し合い、決まったことをみんなで協力して実践する。
2　学級や学校での生活を充実させたり向上させたりするために必要な係を児童が自分たちで見つけて決めたり、自分たちで仕事を分担したりして協力する。
3　いろいろな集団で活発に活動するために、その計画や運営のために話し合ったり、役割分担をするための話し合いを行ったりする。

です。これらをそれぞれ次のように呼びます。

ア　学級や学校における生活上の諸問題の解決
イ　学級内の組織づくりや仕事の分担処理
ウ　学校における多様な集団の生活の向上

つまり、活動内容（1）「学級や学校の生活づくり」は、子どもたちが自分たちで話し合う内容（議題と言います。）を決めて、自分たちで話し合い（司会や記録を子どもたちが行います。）、決まったことをみんなで実践していく、いわゆる「学級会」と呼ばれる活動です。また、学級会を行うための「計画委員会」を行ったり、学級生活が楽しく充実するための係活動を子どもたちが自分たちで見つけて実践したりします。さらに、学級生活を一層楽しく、向上させるための集会活動を自分たちの力で計画し、準備し、実践します。

話し合う内容（議題）については、学習指導要領解説には、次のように書かれています。

児童自らが気付き、関心を持つものであって、しかも、児童の能力にふさわしく、児童が共同して、具体的に解決の方法を見いだし、実践できるものが望ましい。つまり、取り上げる問題の条件として、例えば人の話を静かに聞くなど、一人一人が心掛ければ解決する問題ではなく、学級の児童全員が協力して取り組まなければ解決できない問題であり、児童の発達の段階にふさわしく、解決の方法を見いだすことができ、しかも、教育的に望ましいと認められる問題であることが大切である。

（小学校学習指導要領解説特別活動編　P.35）

話し合う内容（議題）の例として、
次の内容が挙げられています。

○　楽しい学級にするためのいろいろなこと
○　集会活動の計画
○　学級生活を充実させるために必要な決まりを見つけて決めること
○　学級生活を充実させるためのいろいろな工夫
○　代表委員会などへの学級としての意見の提案

などです。

活動内容（1）については、学習指導要領解説に「児童自ら」、「児童の発意、発想を大切にして」、「児童自身が見いだし」、という言葉が何度も出てきます。
つまり、活動内容（1）の活動が教師主導で行われては、活動内容（1）のねらいが達成できないと言うことです。

それに対して

活動内容（2）「日常の生活や学習への適応及び健康安全」は指導すべき事項が具体的に学習指導要領に示されています。

活動内容（2）「日常の生活や学習への適応及び健康安全」については、教師が意図的、計画的に指導する内容です。また、児童それぞれに関係のある内容ですが、みんなで協力し合って目標や実践事項を決めて実践していくという内容ではなく、みんなで話し合って考えを深めても、実践するのは個人でという内容です。
この、活動内容（1）と（2）の違いをしっかり踏まえて指導に当たることがとても大切です。

活動内容（2）「日常の生活や学習への適応及び健康安全」の共通事項

ア　希望や勇気をもって生きる態度の形成
イ　基本的な生活習慣の形成
ウ　望ましい人間関係の形成
エ　清掃などの当番活動等の役割と働くことの意義の理解
オ　学校図書館の利用
カ　心身ともに健康で安全な生活態度の形成
キ　食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

予定では、2の「自発的、自治的活動の意義について理解して指導に当たっていますか?」についても考える予定でしたが、分量が多くなってしまいましたので、次回にしたいと思います。ご了承ください。

次回は、6月21日（金）頃アップの予定です。